

しのはらプレスサービス株式会社

認定テーマ名：プレス機械を有効活用して行うマルチアクションダイによる複合プレス加工法の開発・販売



本社工場



リビルトされたサーボプレス機

1. 認定事業の現況

汎用性の高いプレス機械をローコストで最新鋭の電動サーボプレス機械に改造するシステムを開発し新たな事業を開始した。

カタログやプロモーションビデオの製作、本社工場での常設展示や見本市への出展、プライベートショウの開催等を年に数回実施するなどして製品の普及に努めている。

販売は全国15の営業所の販売要員が担当し、平成20年度から販売を開始し景気の波を受けながらも毎年コンスタントな売上を計上している。今では会社の重要な製品の一つに育っていると共に本事業によって単に製品の売上だけではなく副次的効果も大きく、「サーボ技術の習得を通じ既存事業でも業務のクオリティーが向上し、製品開発や商圏拡大など横展開に繋がっている。」(常務取締役 川端信行氏)としている。

2. 今後の展望（見通し）

大手プレス機械メーカーや中小同業者との競合において、同社は顧客信用力を大事にする事や価格競争を回避する為の高付加価値サービスの開発、提供を心掛けている。人材育成面では技術者育成教育、営業の技術研修や販促手法の開発など地道な活動を継続して行っている。

また、新連携のグレードアップテーマとして更なる高付加価値新商品の開発を目指し、現在は「融合プレス加工法の開発」を進めると共にその活用事例としてKEK（大学共同利用機関法人 高エネルギー加速研究機構）と共同研究にも取り組んでいる。

一方、海外展開に於いても米国市場で平成24年から日系企業向けメンテナンスサービスの受注を開始した。

3. 認定を目指した経緯

金属プレス加工業界でも設備の近代化を進めることにより部品加工の高付加価値化、コストダウンを図ることが大きな鍵である。

同社はプレス機械のメンテナンス業務を通して、現在使用中のプレス機械を有効活用して、加工上の優位性を発揮させる為のサーボプレス化改造工事技術を開発していた。一方、油圧機専用マルチアクションダイで工程短縮の実績を持つパワーダイセット(株)(旧名：(有)ネットシェ

イブ)がその技術を汎用プレス用に応用しようとする意向がある事を知り、両社で連携すれば従来工法の発想とは異なる「複合プレス加工法」が開発できるとして取組みを開始した。製品化にはCNC制御と金型製造技術が必要不可欠であり、特異の技術を持つ2社((株)黒沢金型、(株)ピーマック・ジャパン)を加え事業化を進めた。

4. 利用した中小機構の支援策

プレス機のサーボ化による効果として省エネルギー、作業環境の改善(振動・騒音)を図ることが可能となる。この内、複合プレス加工法による「省エネ効果」の実証試験を行うため専門家派遣制度を活用して検証を実施した。「公的支援は無料のシンクタンク」(代表取締役 篠原敬治氏)と同社は公的機関の支援を積極的に活用されている。

5. 企業概要

事業者名	しのはらプレスサービス株式会社		
本社所在地	千葉県船橋市潮見町3-4-2		
ホームページアドレス	http://www.shinohara-press.co.jp/		
設立年月	昭和48年6月		
資本金	90,000千円	従業員数	183名
売上高	全体 2,390,000千円、認定事業の売上高 479,000千円(累計)		

※平成24年5月31日現在

事業内容は、プレス機械法令点検代行、保守・安全化工事・リビルト・レトロフィット工事、機械移設に伴うエンジニアリング、プレス搬送ロボットの開発・製造、安全教育などである。

6. 認定事業の概要

テーマ名	プレス機械を有効活用して行うマルチアクションダイによる複合プレス加工法の開発・販売
テーマの概要	汎用性の高いプレス機械をローコストで最新鋭の電動サーボプレス機械に改造するシステムを開発する事で、現有設備の有効活用により設備投資額の抑制、加工技術の高度化、省エネ化を図る事が出来る。
認定期間	平成19年6月22日～平成24年6月21日